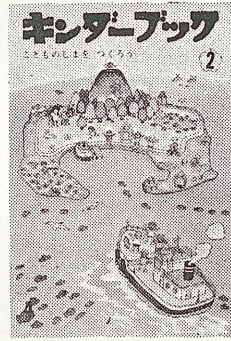


4月号からは、いつそう充実した内容になります。

増頁断行で



キンダーブック①は、幼児に身近かな事柄をテーマに、観察的な要素を十分にふまえながら幼児の情操を豊かにほぐし、創造性を育てていく伝統ある保育絵本です。

4月号では、春の牧場に遊ぶ子羊と雲が展開する幻想的で美しく楽しい物語りて、幼児はもとよりお母さま方にも拍手をもって迎えられる絵本です。

4月号① もこもこくんの おとも
だち A4判 20頁 多色刷
つばめのおうち・工作付録つき
定価1100円 団体購読価1000円

キンダーブック②は、幼児の科学に對する興味やあこがれを正しく伸ばし、育てるように配慮された、楽しい観察絵本です。

4月号では、現代社会に欠けている自然に子どもを返すべく、幼児たちが力を合わせて自然を再生させていく姿を描き出します。アフリカの動物図鑑とともに絵本の中の自然を充分お楽しみください。

4月号② こどものしまをつくらう
A4判 36頁 多色刷 つばめのお
うち・工作付録つき
定価1400円 団体購読価1300円

民話は、名もない1人1人の庶民のこころの中から、いつとはなしに生まれ、語りつがれてきた民族の遺産です。本誌4月号では、入園進級した園児のために日本の民話をとあげました。1人のきこりの若者と、別名春告鳥と呼ばれるうぐいすとの、とある山里でのふしぎなできごとを描いたおはなしです。

4月号③ うぐいすのさと・文・後藤楯
根 絵・黒崎義介 L判 36頁 多色刷
つばめのおうち 4月号特別付録つき
定価1400円 団体購読価1300円

子どもたちの周辺に存在するあらゆる問題を、新しい角度から取材し、より核心に触れた材料を、お母さま、先生がたへおとどけます。4月号からは増ページして、特集記事を満載いたします。毎日のお弁当のおかず、簡単に作れる美しい刺しゅう等カラーページを駆使してより充実した内容で登場いたします。

4月号 L判 40頁 多色刷
手芸型紙付録つき 定価
1100円 団体購読価1000円

フレーベル館の
4大月刊保育誌を推薦します。

評論家 大宅壮一 茶道家 裏千家 塩月弥栄子 生花家 安達瞳子 評論家 楠本憲吉 音楽家 石井好子
東京・ちぐさ幼稚園園長 山口猪祐 東京・港区立新幼稚園園長 湯浅晃一 東京家政大学教授 山下俊郎

発売
フレーベル館